[様式2]

平成30年9月入学者用入学料免除等　申請提出書類チェック表

受験番号　　　　　　　　氏名

≪注　意≫

※チェック欄「□」に、チェック「レ」を入れてください。

※黒または青のペンで記入してください。

※（＊）印を付した書類は、コピー（Ａ４判、明瞭にコピーされたもの）を提出してください。

※提出書類の中には、記載事項を指定するもの等がありますので、提出書類の詳細については、別紙「入学料免除等申請提出書類一覧表」で確認してください。

※マイナンバーの提出は不要です。各書類は、マイナンバーが掲載されていないものを提出してください。

　（やむを得ずマイナンバーが記載された書類のコピーを提出する場合は、マイナンバーを紙等で隠してコピーしてください。）

入学学期の「授業料免除・徴収猶予申請」も申請する場合は、以下に示す書類は１部のみの用意で可。

**Ａ．申請者全員が提出する書類**

|  |  |
| --- | --- |
| □ | ① 入学料免除・徴収猶予　申請書［様式1］ |
| □ | ② 提出書類チェック表［様式2］（この用紙） |
| □ | ③ 家庭調書［様式3］ |
| □ | ④ 住民票記載事項証明書　→ 提出書類一覧表のＡ④の留意事項を参照 |
| □ | ⑤ 平成30年度　市区町村県民税課税（所得）証明書 または 非課税証明書　→ 提出書類一覧表のＡ⑤の留意事項を参照 |

**Ｂ．申請者及び申請者と生計を一つにする家族が該当する場合に提出する書類**

※ 全ての事項について「はい」「いいえ」のどちらか該当する方にチェック「レ」を入れてください。

※「はい」にチェックした場合は、該当書類を提出してください。

ア）所得がある人はいますか？（本人、就学者、別生計者、１８歳未満の人を除く。）

|  |  |
| --- | --- |
| □ いいえ  | □ はい → ◆給与所得がある人　：　平成29年分源泉徴収票（＊）◆給与所得以外の所得がある人：平成29年分確定申告書の控<第一表及び第二表>（＊）・税務署の受付済印のあるもの又はE-TAXの受信日時等が印字されたもの。もしくは受信通知を添付。・確定申告をしていない場合は、市区町村が発行する「市（町）県民税申告書控（＊）」等で収入金額、必要経費、所得金額等の記載のある書類を提出。 |

イ）平成29年1月2日以降に就職又は転職した人がいますか？(専従者・パート・アルバイトを含む)(本人・就学者は不要)

|  |  |
| --- | --- |
| □ いいえ  | □ はい → 新勤務先の「給与支払証明書」［様式4］、「基本給与証明書」［様式5］、最近3ケ月～6ケ月の「給与明細書（＊）」のいずれか |

ウ）生活保護法による扶助費を受給している世帯ですか？

|  |  |
| --- | --- |
| □ いいえ  | □ はい →「保護決定（変更）通知書（＊）」または「生活保護被保護者証明書」（扶助額が記載されていること） |

エ）年金等（遺族年金・障害年金・企業年金・個人年金等を含む）を受給している人はいますか？

|  |  |
| --- | --- |
| □ いいえ  | □ はい →「年金振込通知書（＊）」(最新のもの)、「年金改定通知書（＊）」(最新のもの)、「平成29年分年金の源泉徴収票（＊）」のいずれか |

オ）障害のある人または原爆被爆者の人はいますか？

|  |  |
| --- | --- |
| □ いいえ  | □ はい → 認定の「手帳（＊）」 |

カ）申請時現在において６ヶ月以上に渡り長期療養中又は長期療養が必要と認められる場合で、療養のために経常的に特別な支出があり、長期療養者のいる世帯として申請しますか？

|  |  |
| --- | --- |
| □ いいえ  | □ はい → 次の書類全て① 医師の「診断書」（６ケ月以上の療養が必要であることが明記されている最近の日付のもの）②「長期療養費支出状況申告書」［様式11］（６ケ月以上経常的に支出していることまたは経常的な支出が見込まれること）③「領収書等貼付台紙」［様式13］ |

キ）平成29年10月以降に主たる学資負担者が死亡した世帯として申請しますか？

|  |  |
| --- | --- |
| □ いいえ  | □ はい → 「戸籍謄本」、「死亡診断書（＊）」、「埋葬許可書（＊）」等 |

**（裏面に続く）**

ク）平成29年10月以降に風水害等の災害を受けた世帯として申請しますか？

|  |  |
| --- | --- |
| □ いいえ  | □ はい →公的機関が発行する被災状況を証明する書類（罹災証明書）等 |

ケ）母子・父子家庭、または両親のいない家庭ですか？

|  |  |
| --- | --- |
| □ いいえ  | □ はい → 「健康保険証（＊）」（全員分） |

コ）主たる学資負担者が単身赴任等で別居しており、単身赴任者のいる世帯として申請しますか？

|  |  |
| --- | --- |
| □ いいえ  | □ はい → 次の書類全て① 単身赴任者の「住民票記載事項証明書」または単身赴任していることを明らかにするもの②「主たる学資負担者の別居（単身赴任等）に係る支出状況申告書」［様式12］③「領収書等貼付台紙」［様式13］ |

サ）高校生以上の就学者（本人を除く）はいますか？（「はい」の場合は、該当する書類を提出）

|  |  |
| --- | --- |
| □ いいえ | □ はい → （提出書類一覧表のＢのサ欄を参照）□ ◆高校、専門学校、各種学校の学生：「在学証明書」または「学生証（＊）」（予備校生は就学者には含まないので、提出不要）□ ◆国立の大学、大学院、高等専門学校の学生：「兄弟等の授業料免除状況証明書（兼在学証明願）」［様式10］□ ◆公立または私立の大学、大学院の学生：「在学証明書」または「学生証（＊）」 |

シ）本人または就学者は自宅外から通学していますか？

|  |  |
| --- | --- |
| □ いいえ  | □ はい → 「自宅外居住証明書」［様式8］または住居の「賃貸借契約書（＊）」（入居契約期間が切れていないもの）（松ヶ崎学生館又はまりこうじ会館入居者と、兄弟等で国立の大学または大学院もしくは高等専門学校の学生は提出不要） |

ス）農業を営み、転作奨励金の交付を受けている人はいますか？

|  |  |
| --- | --- |
| □ いいえ  | □ はい → 「奨励金交付証明書」等 |

セ）本人は独立生計を営む者に該当し、独立生計者として申請しますか？

※独立生計者とは、次の全てに該当する者とします。

①税法上、父母等の扶養親族でない者②父母等と別居している者③本人（配偶者含む）の収入で生計を立てていると認められる者

|  |  |
| --- | --- |
| □ いいえ  | □ はい → 次の書類全て（別の項目で提出済の書類は、重複提出不要）（提出書類一覧表のＢのセ欄を参照）① 本人（及び配偶者）の「平成30年度（平成29年1月～12月に係る分）課税証明書」② 本人（及び配偶者）の源泉徴収票（＊）または確定申告書控（＊）（※平成29年1月2日以降に就職・転職した場合は、新勤務先の「給与支払証明書」［様式4］、「基本給与証明書」［様式5］、または最近３ケ月～６ケ月の「給与明細書（＊）」）（本学のTAあるいはRAは提出書類は不要）（日本学術振興会特別研究員に採用（見込）の場合は採用決定通知書（＊）を提出）③ 父母（配偶者の父母を含む）の源泉徴収票（＊）または確定申告書控（＊）④ 父母（配偶者の父母を含む）及び本人等の「住民票記載事項証明書」（続柄記載のもの）⑤ 本人及び家族の「健康保険証（＊）」⑥「奨学金受給証明書」［様式9］または「奨学生証（＊）」等 （奨学金の給付・貸与を受けている場合のみ提出が必要。ただし、本学を通して申請して採用された奨学金については提出不要） |

ソ）無職・無収入者、失業者、休職者はいますか？（「はい」の場合は、該当する書類を提出）

|  |  |
| --- | --- |
| □ いいえ  | □ はい →□ ◆無職・無収入者：「無職・無収入申立書」［様式7］□ ◆雇用保険受給者：「雇用保険受給資格者証（第１面～第４面まで）（＊）」（受給日額、日数等が記載されていること）□ ◆休職者：「休職証明書」（休職期間、休職中の給与支給見込額がわかるもの） |

タ）平成29年1月から平成30年9月末までに退職又は離職した（する）人がいますか？

|  |  |
| --- | --- |
| □ いいえ  | □ はい → 退職日が記載された源泉徴収票（＊）、「退職証明書」［様式6］等、退職・離職したことがわかるもの |

チ）傷病手当金を受給中の人はいますか？

|  |  |
| --- | --- |
| □ いいえ  | □ はい → 「傷病手当金支給決定通知書（＊）」等、支給額と支給期間のわかるもの |

ツ）その他に、特別な事情や収入等はありますか？

|  |  |
| --- | --- |
| □ いいえ  | □ はい → 事情や収入金額がわかるもの |

以上